

就労支援部会 令和6年度活動報告及び令和7年度活動計画

令和6年度活動報告

開催回数 及び開催 日	4回 令和6年6月19日（第1回）、令和6年9月19日（第2回）、 令和6年12月3日（第3回）、令和7年1月28日（第4回）
出席機関	江田島市商工会、呉公共職業安定所、呉安芸地域障害者 就業・生活支援センター、ひまわりくらぶ江田島、福祉サービス事業所 りんりん、SELP江能、ワークセンターおおきみ、自立支援センターあおぞら、くらしサポートセンターえたじま、社協無料職業紹介所、江田島市産業部交流観光課、相談支援事業所ユーカリ、江田島市障害者生活支援センター、障害者相談支援事業所江能、江田島市福祉保健部社会福祉課
活動内容	<p>1 各事業所における現状及び課題について</p> <p>(1) 各事業所の現状や課題</p> <p>ア 自立支援センターあおぞら（平均工賃：15,000円） 就労継続支援B型：定員20名（定員を超えている） 就労移行：4名（受入れ可能） 就労定着 作業内容：盆灯籠の作成、牡蠣の種付け用の貝殻通しを継続している。 新たな作業として、農園作業（ズッキーニ、枝豆等）に取り組んでいる。 工賃向上に向けて ・利用者一人ひとりの特性を理解し支援していきたい。集中して作業ができない方もいるので、農園作業や小物作りなど、本人に合う作業提供ができるように思っている。ふれ愛プラザに7月からコースターを卸し、販路を増やした。</p> <p>イ SELP江能（平均工賃：11,000円） 就労継続支援B型：定員20名で利用者数15名。 作業内容：盆灯籠作り、セーラー万年筆からのボールペンの組み立て、グリーンファーム沖美からのトマトパックのシール貼り、軽作業、編み物等。 年間行事：色々な行事をしている。先日は運動会を行った。 課題：灯籠作業や貝作業なども、追加での依頼等はあるが、現在の取組以上のことは難しく、受け入れができない状況である。工賃を上げていきたい、新規利用者の受け入れも行いたい。 工賃向上に向けて ・みかんマラソンやえたじま一けつとで小物が出せるように準備を行っている。利用者の状況も日々変わるので、面談をしながらどの作業ができるかなど、日々取り組んでいる。</p> <p>ウ ワークセンターおおきみ（平均工賃：16,000円） 就労継続支援B型：定員10名で、利用者数11名。 作業内容：セーラー万年筆の部品の組み立て、花（ペチュニア、日々草）の苗の販売、貝作業、軽作業。 課題：利用者の高齢化に伴ってできていた作業が見えにくくなり、作業量を求めると難しい。花の苗はその年で出来が違い、花が余</p>

ることもある。

工賃向上に向けて

・朝の送迎時間が早くなったことで、30分作業時間が増え、作業量も増えている。

エ りんりん

就労継続支援B型：定員20名のうち利用者数15名。(平均利用10名)

作業内容：きくらげの栽培・販売、貝殻通し(穴あけ、通し)、(トマトの)シール貼り、濱口醤油(箱折り等)

課題：昼までの利用の方が多く、工賃が上がらない。

工賃向上に向けて

・店頭販売に力を入れ、本通りの夢プラザや福屋の地下売り場(毎月29日)等アピールをしている。せとうちフェス等、色々な所へ行き販売している。職員が行くと代休が必要になるため周知のために管理者一人が動いている。利用者の中では、清潔の観点からハウス作業ができない人もいる。みかんマラソンは、江能福祉会の協力で販売をしてもらおう。皆さんの協力や助けが必要ですので、今後とも宜しくお願いします。

オ ひまわりくらぶ

就労継続A型事業所：定員20名のうち、利用者数19名。

作業内容：ペットフード(冷凍)、サニタリーボックス洗浄(中四国地方)、江田島荘のリネン。

課題：忙しい時期は、その方にあつた仕事を提供することが難しい。

根気強く説明をと、理解できるようになった方も多い。

工賃向上に向けて

・10月から最低賃金がアップされ、9月分から時給をアップしている。
3つの仕事(ペットフード、サニタリーボックス洗浄、江田島荘のリネン)が忙しい状況である。

(2) 関係機関からの情報提供及び課題

ア 呉公共職業安定所

障害者専用の求人はない。一般の求人の中から、紹介や就職ができるように、なかぼつと連携をしている。個別の対応を行い、就労移行事業所や就労継続支援B型事業所と顔の見える関係で支援を行っている。

イ 呉安芸地域障害者就業・生活支援センター(なかぼつ)

紹介をされたら、本人の状況を確認して企業への見学をしている。難しい方は就労継続支援B型事業へ繋いでいる。チーム支援で動いている。江田島市内の障害の求人はなく、ハローワークと相談して対応している。

ウ 江田島市商工会

中小企業が多く、障害者雇用は難しい状況ではある。

りんりんの下請けには、商工会の会員が入っている。紹介グルメマップの訂正シール貼りを、りんりんへ依頼した。江田島荘のリネンでは、障害者の方がリネンを取り組むことから、アイロンがけが不要なシートを石川県の石田屋(いしたや)さんから、定価より安価で購入をしている。下請け等でも、障害のある方への取組が増えるようにと思う。

エ ぐらしサポートセンターえたじま

生活、家計、仕事の悩み等、生活の不安や心配ごとの悩みに寄り添い、

どうしたら良いのか一緒に考えています。

オ 無料職業紹介所

ハローワークに出されている一般求人のうち、民間の職業紹介所で取り扱うことができる求人について相談の上、紹介をしている。障害者の方の来所の場合は、状況に応じて相談窓口に繋げています。

カ 市交流観光課

巡回ハローワークや就職説明会等、地場の雇用に興味を持ってもらうために取り組んでいる。巡回ハローワークは、月に1回、メイン会場はゆめタウンであるが、場所の移動も考えている。基本は第4火曜日を予定している。8月は会社説明会を予定している。

2 障害がある方の活躍を応援する！ えたじま〜けっと（振り返り） （障害者福祉事業所製品の市町庁舎販売キャンペーン）

（1）報告

日時：令和6年12月3日（火） 11:00～15:00

場所：ゆめタウン江田島 2階（文具店隣）

参加事業、団体：SELP江能、あおぞら、ワークセンターおおきみ、りんりん、ふれ愛プラザ、江田島市心身障がい児者父母の会たんぽぽ学級

来場者数：約120名

（2）各事業所より *（ ）内は、売上

・ワークセンターおおきみ（17,570円）

利用者は4名参加し、販売に関わり喜ばれていた。就労Bのメンバー全員で行き、買い物を楽しんだ。小物作りの時間がなく、花がメインとなった。葉ボタンの色（赤、白）があった方が良かった。

・あおぞら（22,200円）

利用者は3名参加した。今回は移行から1名と就Bから2名の参加であった。小物作りは時間がなく難しかった。今回は野菜が主に売れ、追加で運搬し販売した。

・りんりん（31,560円）

職員のみ参加。購入の協力者も多く有難いです。来年も希望。

・SELP江能（22,330円）

利用者は4名参加し、楽しかった。来年も参加したいと希望があった。事業所としても、来年も希望。

（3）反省点

昨年にと比べると、スペースは広く十分であった。

開催場所が分かりづらかった。

改善点

開催時間について→1時間早める。

小学生の福祉教育とコラボ→取り組めるように調整を行う。

チラシ配り→事務局だけでなく、事業所の利用者も参加可能。

（4）障害福祉サービス事業所パネル展示について

期間：11月23日（土）～12月3日（火）

内容：事業所パネル展示、パンフレット、作品展示

	<p>参加事業所：歩歩江田島、アーチ江田島、リンク江田島、スカイ江田島、パラレル、おひさま、サンライズ大君、サンライズ柿浦、SELP江能、あおぞら、りんりん、ワークセンターおおきみ</p> <p>3 その他</p> <p>(1) えたじまーれ（市交流観光課） 江田島の特産品やお土産、野菜、花などを販売している。事業所の販売場所として、りんりんは参加している。他の事業所も希望があれば、伝えて下さい。</p>
--	--

令和7年度活動計画

開催回数	5回（6月、9月、研修会、えたじまーけっと、1月） * 6月と9月は定例会終了後に開催予定
出席機関	江田島市商工会、呉公共職業安定所、呉安芸地域障害者 就業・生活支援センター、ひまわりくらぶ江田島、福祉サービス事業所りんりん、自立支援センターあおぞら、SELP江能、ワークセンターおおきみ、くらしサポートセンターえたじま、社協無料職業紹介所、呉特別支援学校江能分級、相談支援事業所ユーカリ、江田島市産業部交流観光課、江田島市障害者生活支援センター、障害者相談支援事業所江能、江田島市福祉保健部社会福祉課
検討内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所における現状（作業内容、定員、利用者数）及び課題 ・関係機関からの情報提供及び課題 ・研修会（就労準備について） ・えたじまーけっと開催（12月予定） ・振り返り、来年度に向けて（1月予定）